

農林水産省農林水産政策研究所 第7弾
小泉武夫客員研究員講演会

温故知新

—消えた「食」からの再考とヒント—

気候風土と地理的条件に恵まれた日本には、昔からこの国特有の食べものや食材、加工法などがあって、独自の食文化をつくってきた。その背景には、日本人の奥深い知恵と発想が繊細に織り込まれていたのだが、そのすばらしい食文化が文献にわずかに残っているだけで、消えてしまったものも多い。講演では、歴史上消えてしまったすばらしい食べものや料理法などを幾つか挙げ、それを現代の食生活に復活あるいは活用できるかなどを検証する。



日時 平成22年9月30日(木)

13時30分～15時30分
(13時受付開始)

会場 農林水産省7階講堂

講師 小泉武夫氏

農林水産政策研究所客員研究員
食文化論者(東京農業大学名誉教授、農学博士)

定員 450名 参加費 無料

申込方法

参加を希望される方は、9月23日(木)までにFAX、インターネットにて、氏名、所属、連絡先(電話番号等)を下記の問い合わせ先にご連絡下さい。定員になり次第、締め切ります。

お申し込み・問い合わせ先

農林水産政策研究所

電話 03-6737-9012(直通) FAX 03-6737-9600

<http://www.maff.go.jp/primaff/>



農林水産省